

**清須市第3次総合計画策定に係る
市民参画会議 実施報告書**

**令和6年3月
清 須 市**

目次

1	市民参画会議について.....	1
	（1）実施の目的.....	1
	（2）市民参画会議の実施概要.....	1
	（3）開催プログラム.....	2
	（4）市民参画会議の参加者.....	3
2	市民参画会議からの意見.....	4
	（1）第1回.....	4
	（2）第2回.....	6
	（3）第3回.....	12
	（4）第4回.....	20
3	市民参画会議提言書.....	22
	参考資料.....	25
	（1）市民参画会議振り返りシート結果.....	25

1 市民参画会議について

(1)実施の目的

市民参画会議は「清須市第3次総合計画」の策定にあたり、今後のまちづくりの方向性を考える上で、幅広い層の市民から生活に根ざした意見を聴取し、現状や目指すまちの姿などの認識を共有しながら計画策定を進めるために実施しました。

(2)市民参画会議の実施概要

市民参画会議の実施概要は次のとおりです。

区 分	内 容
募集方法	市広報誌（令和5年10月号）、市公式ホームページ及び公式SNSにより公募 （募集期間：令和5年10月2日（月）～10月13日（金）） 【応募資格】 ① 市内にお住まい、お勤め又は通学する満年齢18歳以上の方（令和5年10月1日現在、高校生は不可） ② 令和5年11月～令和6年1月の間に4回程度、平日の夜間に開催する市民参画会議（2時間～2時間半程度）に出席可能な方
参加人数	公募による市民21人
実施期間	令和5年11月～令和6年1月
実施回数	全4回

(3)開催プログラム

市民参画会議は全4回で、次のテーマで実施しました。

開催時期	テーマ・内容
第1回 令和5年 11月6日(月)	第1回テーマ「今の清須市」を見つめてみよう <ul style="list-style-type: none">・市民参画会議の趣旨やスケジュールの共有・まちの魅力と課題について意見交換(グループワーク。参加人数によって1グループまたは2グループで実施)・グループごとに検討結果の共有
第2回 令和5年 11月20日(月)	第2回テーマ「10年間の重点課題」を考えよう <ul style="list-style-type: none">・第1回目の意見結果をもとに、重点課題の選定を実施(投票や課題として選定する理由についての意見交換を行い、5～7つ程度の重点課題を決定)
第3回 令和5年 12月11日(月)	第3回テーマ「課題の解決に向けて必要なこと」を考えよう <ul style="list-style-type: none">・選定した重点課題に対応する必要な取組等について意見交換(グループワーク)
第4回 令和6年 1月15日(月)	第4回テーマ「清須市の未来の姿」を描いてみよう <ul style="list-style-type: none">・第1回から第3回までの意見内容の確認及び提言書の作成・目指したい未来の姿や「こんな清須市にしたい!」と思う姿について文章やイラストにて表現するグループワーク・市民視点で考える「清須の未来図」を描く

(4)市民参画会議の参加者

参加者を2グループに分けて実施しました。各グループにはファシリテーター各1名が入り、進行を行いながら議論を進めました。

■参加者(21名)

※敬称略・五十音順

氏名	ふりがな
浅野 真理	あさの まり
伊藤 広一	いとう ひろかず
岩田 崇	いわた たかし
和仁 大二郎	かずに だいじろう
桂木 歩美	かつらぎ あゆみ
加藤 淳	かとう あつし
川上 陽平	かわかみ ようへい
小林 優子	こばやし ゆうこ
近藤 佑	こんどう たすく
齊藤 俊二	さいとう しゅんじ
鈴木 信輝	すずき のぶあき
瀬尾 重寛	せお しげひろ
竹田 新	たけだ しん
柘植 将介	つげ まさすけ
中村 賢	なかむら まさる
早川 敏之	はやかわ としゆき
水谷 由美子	みずたに ゆみこ
横井 弘子	よこい ひろこ
横井 悠人	よこい ゆうと
吉田 正恵	よしだ まさえ
渡邊 康子	わたなべ やすこ

■グループ分け

Aグループ	
浅野 真理	齊藤 俊二
伊藤 広一	瀬尾 重寛
桂木 歩美	中村 賢
加藤 淳	横井 弘子
川上 陽平	吉田 正恵
近藤 佑	

Bグループ	
岩田 崇	柘植 将介
和仁 大二郎	早川 敏之
小林 優子	水谷 由美子
鈴木 信輝	横井 悠人
竹田 新	渡邊 康子

2 市民参画会議からの意見

(1)第1回

①開催プログラムと実施概要

- ・日 時 : 令和5年11月6日(月) 19時~21時
- ・会 場 : 清須市役所南館3階 大会議室
- ・参加者 : 公募市民18人(欠席者3人)

■当日のプログラム

区 分	内 容
会議の概要説明	<ul style="list-style-type: none"> ・清須市の総合計画についての説明 ・市民参画会議の目的について ・本日の流れについて
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスブレイク、自己紹介 ・グループごとに役割決め(書記、最後の発表者) ・検討テーマ『「今の清須市」を見つめてみよう』に沿って、「まちの魅力と課題」について、各個人でふせんに記入 ・グループ内で話し合いながら類似意見の整理、キーワード分類
共有・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに検討結果の発表

②主な意見

Aグループからは64件の意見、Bグループからは87件の意見をいただきました。両グループから共通の意見として、“魅力”は「名古屋に近くて便利であること」「交通網が充実していること」「歴史がある、豊富な歴史資源を有していること」等が、“課題”は「PRできていない」「コミュニティ、地域のつながりが希薄になってきている」等があげられています。

■各グループの模造紙まとめ



(2)第2回

①開催プログラムと実施概要

- ・日 時 : 令和5年11月20日(月)19時～21時
- ・会 場 : 清須市役所南館3階 大会議室
- ・参加者 : 公募市民21人

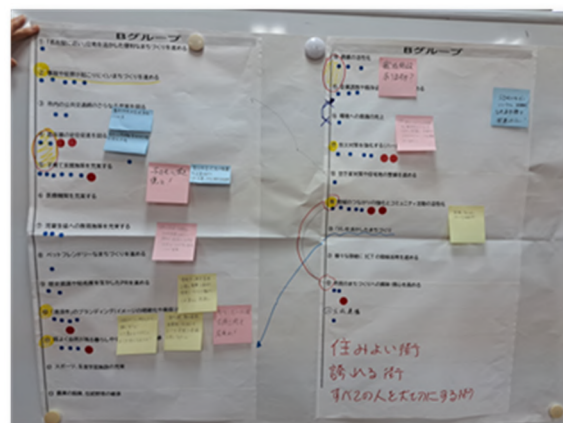
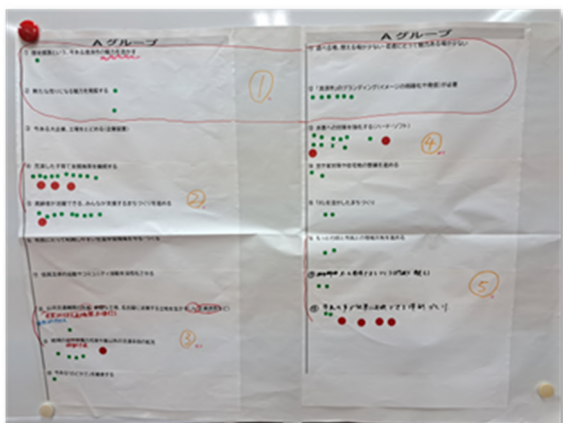
■当日のプログラム

区 分	内 容
会議の概要説明	・第1回目の振り返り ・本日の流れについて
グループワーク	・前回の意見内容と魅力・課題まとめの共有。 ・前回出された課題のカテゴリに対し、追加すべき事項や足りない視点などがあれば模造紙に追加。 ・全員に配布したシールを用いて、1人ひとり、なぜ重点だと思いか、プレゼンしながら投票する。 ・検討テーマ『「10年間の重点課題」を考えよう』に沿ってグループで出し合った「課題」のうち、シールを多く獲得した課題を「重点課題」として設定
共有・発表	・グループごとに検討結果の発表

②主な意見

各グループで検討して取りまとめた「重点課題」は、Aグループ5項目、Bグループ7項目となりました。共通している事項は「市のブランディングやPRに関する事」「子育て支援に関する事」「防災対策(水害)に関する事」「市民協働や市民参画などに関する事」となり、これらは市民参画会議において特に重要だと認識されている課題であると考えられます。

■各グループの模造紙まとめ



■A グループの「重点課題」選定結果

選定した課題	重点課題まとめ
① 歴史資源という、今ある清須市の魅力を活かす	①清須市の魅力の充実とブランディング
② 新たな売りになる魅力を発掘する	
⑪ 遊べる場、憩える場が少ない・若者にとって魅力ある場が少ない	
⑫ 「清須市」のブランディング(イメージの明確化や発信)が必要	
④ 充実した子育て支援施策を継続する	②子ども・高齢者にやさしいまちづくり
⑤ 高齢者が活躍できる、みんなが支援するまちづくりを進める	
⑧ 公共交通機関の充実、安価な土地、名古屋に近接する立地を生かす(人・企業誘致など)	③公共交通などの交通手段の充実・活用
⑨ 地域の公共交通の充実や車以外の交通手段の拡充	
⑬ 水害への対策を強化する(ハード・ソフト)	④水害対策の強化
⑯ もっと行政と市民との情報共有を進める	⑤行政と市民の協働体制の構築
⑰ オール清須できるまちづくり(行政も、市民も)	
⑱ 市民の声が政策に反映できる体制づくり	

■B グループの「重点課題」選定結果

選定した課題	重点課題まとめ
② 事故や犯罪が起こりにくいまちづくりを進める	①防犯、事故防止のまちづくり
④ 若年層の定住促進を図る	②子ども・若者への支援の充実
⑤ 子育て支援施策を充実する	
⑩ 「清須市」のブランディング(イメージの明確化や発信)が必要	③「清須市」のブランディング
⑪ 程よく自然が残る暮らしやすい生活環境の継承	④自然が残る、暮らしやすい生活環境づくり
⑭ 商業の活性化	⑤清須市の産業の活性化
⑮ 企業誘致や既存企業の活性化を進める	
⑰ 防災対策を強化する(ハード・ソフト)	⑥防災対策の強化
⑲ 地域のつながりの強化とコミュニティ活動の活性化	⑦市民によるまちづくり・コミュニティ活動の活性化
⑳ 市民のまちづくりへの興味・関心を高める	

(参考) 第1回の意見からの魅力・課題まとめ

Aグループ(意見数64)

※色付きの箇所は第1回を欠席された方のご意見

区分	No.	ふせんで出された意見内容	魅力・課題まとめ
魅力	1	清洲城	①歴史資源という、今ある清須市の魅力を活かす
魅力	2	歴史がある(社会の授業で習うことに関連ある)	
魅力	3	歴史が豊か	
魅力	4	歴史的背景	
魅力	5	清洲城・朝日古墳・キリンビールという3点セットは常識的だ、まだまだある魅力発掘を推進すべきだ。	②新たな売りになる魅力を発掘する
課題	6	金を落とす観光産業の育成	
課題	7	観光資産のアクセスが悪い	
課題	8	へそとなる拠点駅がない清須。観光案内所も無い街ではインバウンドは期待できない。新清洲・清洲駅前開発は限定的で効果薄?	③今ある大企業、工場をとどめる(企業留置)
魅力	9	大企業が立地しており、財政力がある比較的	
魅力	10	市街地を大きな工場が立地している	
魅力	11	工場や企業が多い	
魅力	12	子どもが多い	④充実した子育て支援施策を継続する
魅力	13	子育てへの支援ある方だと思う	
魅力	14	シングル家庭への支援がしっかりしていると思う	
魅力	15	県内で出生率が最も高いという実績は誇っていいがなぜなのか?確かに細やかな子育て施策が他市町に比して充実していると感じるが目玉となるような施策は無く共働き子育て世代に交通の便が良く比較的不動産価格がお値打ちという経済的事情が成せるゆえだけでは?	
課題	16	子育ては悩みが多い。話せる場が集まれる場がもっとほしい。	
課題	17	「子育てするなら清須市」を積極的に広報できる施策とPRする姿勢が大切だ。(流山市の先進事例あり) 市内に産婦人科がないのも何とかならないのか。	⑤高齢者が活躍できる、みんなが支援するまちづくりを進める
魅力	18	高齢者の方こそ外に出る。他の方と話すことが必要。そんな場が増えてきている気がする。	
課題	19	最近話題になる「認知症に優しいまち清須」は施策として検討すべきだ。街中に9つの公共交通機関駅がある便利な清須だが徘徊老人(若年含む)への声掛けしやすいまちづくりが必須だ	
課題	20	他市町村同様高齢化対策	
魅力	21	コロナを含め各種ワクチン接種では市が積極的に支援した施策は好感できる。障害者や高齢者等支援金制度も他市町に比して篤いと思う。	⑥市民にとって利用しやすい生涯学習環境を守る・つくる
魅力	22	色々な所に自習室があるので場所を変えながら勉強できる	
魅力	23	4カ所ある自習室は利用しやすく魅力的だ。はるひ図書館利用度も復活気味だが蔵書充実策が必要	
課題	24	他市町に比して蔵書購入予算が少ないのでは? 司書を採用し市民から蔵書受入れ制度を作り充実を図る手は?	
魅力	25	住民の楽しい企画が多くなってきた事は活性になっている	⑦住民主体の活動やコミュニティ活動を活性化させる
課題	26	町内会や子供会が小さくなっていった気がする	
課題	27	同じ世代の方で集まる場がもっとあればいいな	
魅力	28	お祭りが多い	⑧公共交通機関の充実、安価な土地、名古屋に近接する立地を生かす(人・企業誘致など)
魅力	29	城北線のポテンシャル	
魅力	30	名古屋に近く土地が安い	
魅力	31	交通の便が良い(道路、鉄道等)	
魅力	32	公共交通機関の充実(鉄道駅)	
魅力	33	交通機関に(鉄道・道路)めぐまれている	
魅力	34	名古屋ちかい	
魅力	35	名古屋に近い	
魅力	36	土地のコストパフォーマンスが良い名古屋から近くて土地が安い	⑨地域の公共交通の充実や車以外の交通手段の拡充
課題	37	あしがるバス乗車率が回復したとはいえ一人乗車当り960円は高価過ぎる(運賃は100円)。	
課題	38	近場の大型ショッピングに足の悪い方があしがるバスを利用される	
課題	39	乗用車保有台数1.18の清須市民は便利なマイカー頼り。買物弱者対応ならオンデマンドバスの方が経費削減になるはず 平坦な街ゆえ市道は狭いが自転車専用道を実験的に指定する	

Aグループ(意見数64)

※色付きの箇所は第1回を欠席された方のご意見

区分	No.	ふせんで出された意見内容	魅力・課題まとめ
魅力	40	新批杷島橋からの景色	⑩今ある「のどかさ」を継承する
魅力	41	適度な「まち」適度な「いなか」	
魅力	42	のどか	
魅力	43	小じんまりまとまっている	
魅力	44	いなか具合がちょうど良い	
魅力	45	農業に参加する仕組みがある	⑪遊べる場、憩える場が少ない・若者にとって魅力ある場が少ない
課題	46	夜までやっているお店が少ない	
課題	47	遊ぶ場所が少ないので電車や車で少し遠い所にいかないといけない	
課題	48	遊具のある公園は多いと思うが大きい公園は少ない	
課題	49	ボール遊びができる公園が少ない	
課題	50	公園が少ない(大きな木が少ない)	⑫「清須市」のブランディング(イメージの明確化や発信)が必要
課題	51	みせ方・やり方が上手くない	
課題	52	名古屋で清須市を見ない	
課題	53	変化に臆病?	
課題	54	便利そうで便利じゃない	
課題	55	お店や企業たくさんあると思うが全然知らない	⑬水害への対策を強化する(ハード・ソフト)
課題	56	東海豪雨のような大水害の防止	
課題	57	都市型災害の端緒となる東海豪雨を経験した清須市民(被災の2000年は合併前)は防災意識が比較的高い(防災カフェもある)のだが・・・	
課題	58	豪雨災害から22年経ち被災者の高齢化と新住民が多数いる市内では豪雨体験が風化している。何等か残す施策が必要では? 「忘れない、でも忘れてはいけない」 防災意識教育資料	⑭空き家対策や住宅地の整備を進める
課題	59	古い家屋が多い気がする	
課題	60	川があるけどほぼあるだけ	
課題	61	堤防が高い	
課題	62	合併による旧町村間の融和	
課題	63	今回の市民参画会議の運営も参加者に必要な情報を提供し思考してもらう態度が必要。データに基づき広さと深さを求め単なる思い付き発言にならない工夫が主催者側で必要である。	⑯もっと行政と市民との情報共有を進める
魅力	64	他市町では常議の議会の録画配信は足掛け4年でやっと今年導入されたが市民の署名600筆が無ければ遅れたか 広報公聴制度の活用意識が足りないのでは? 市長副市長自ら広報マンとして積極的に前に出るべきだ	

Bグループ(意見数87)

※色付きの箇所は第1回を欠席された方のご意見

区分	ふせんで出された意見内容	魅力・課題まとめ
魅力	1 名古屋駅から10分の距離であって比較的静かな環境	①「名古屋に近い」立地を活かした便利なまちづくりを進める
魅力	2 大都市に近くなんでも手に入る	
魅力	3 名古屋から近い交通の便が良い	
魅力	4 名古屋に近くて便利	
魅力	5 名駅から15min! インターもありアクセスgood!	
魅力	6 名古屋に近い	
魅力	7 大都市名古屋に近い	
魅力	8 名古屋からの至近性	
魅力	9 高速道路ICもあり、広域交通網も整備されている	
課題	10 夜道が暗い	②事故や犯罪が起こりにくいまちづくりを進める
課題	11 美濃路が抜け道になっており、危険で人が近づきたくないエリアになっている	
魅力	12 公共施設の充実	③市内の公共交通網のさらなる充実を図る
魅力	13 交通（鉄道）の駅が多い	
課題	14 あしがるバスの充実	
課題	15 高齢者が多くなり移動手段が自動車しかないが不安	
課題	16 広くて遠い春日⇄西枇杷	
課題	17 交通網の連携の悪さ	④若年層の定住促進を図る
魅力	18 子育て世代が多い	
魅力	19 転入世帯が一定数いる	
課題	20 若年層の定着が悪い	⑤子育て支援施策を充実する
課題	21 半日以上、子供と遊べる場所がないスポット的	
課題	22 共働き世代には対応できない設定（9:00-17:00）	
魅力	23 子育て世代が多く、活気がある（箇所もある）	⑥医療機関を充実する
課題	24 大きな病院が無いので急病の時不安	
魅力	25 ランドセルがもらえる	⑦児童生徒への教育施策を充実する
課題	26 子どもたちの全人格的教育の拡大	
課題	27 義務教育年齢の福祉の充実	
課題	28 人とペットの共生について、深く考えた行政対応が必要0からまず1へ	⑧ペットフレンドリーなまちづくりを進める
課題	29 ペットフレンドリーなインフラ整備・住みやすく・苦情ない町づくり	
魅力	30 やっぱり清洲城はきれい	⑨歴史資源や知名度を生かしたPRを進める
魅力	31 清洲城がある	
魅力	32 歴史が深い弥生時代から清須はある	
魅力	33 歴史の街で他県に行ってもみなさん知ってる	
魅力	34 歴史があるので認知度は高い	
魅力	35 歴史的ポテンシャルを有する	
課題	36 観光で清須を訪れるというイメージが湧かない	⑩「清須市」のブランディング(イメージの明確化や発信)が必要
課題	37 観光を推している割には弱い	
課題	38 イベントに魅力がない（B-1、清須城）	
課題	39 西枇杷の花火がなくなりさみしい	
魅力	40 もっと清須の良さを上手にアピールしてほしい！	
課題	41 歴史的魅力をうまく発信できていない	
課題	42 地元の名勝などよく分からない所がある	
課題	43 観光資源がありながら、地域外から集客するマインドが希薄（市内、地域内で完結）	
課題	44 歴史的ポテンシャルを持ちながら、各々の知名度が低い（西枇杷島祭り、清洲城、朝日遺跡）	⑪程よく自然が残る暮らしやすい生活環境の継承
魅力	45 自然が多い	
魅力	46 程よい自然と素晴らしい歴史	
魅力	47 気候温暖で暮らしやすい	
魅力	48 平坦な土地で適度に自然もある	⑫スポーツ、生涯学習施設の充実
魅力	49 プールが人気！	
課題	50 図書館遠い	
魅力	51 清洲公園が有効活用されてない	
課題	52 公園に魅力が無い(施設が老朽化)	

Bグループ(意見数87)

※色付きの箇所は第1回を欠席された方のご意見

区分	ふせんで出された意見内容	魅力・課題まとめ
課題	53 伝統野菜を続けて栽培してもらえるように	⑬農業の振興、伝統野菜の継承
課題	54 商工会、役所など連携が弱い	
課題	55 店が古い飲食店等少ない	⑭商業の活性化
課題	56 古ながらのお店がなくなり（スーパーが多く）なじみがなくなってゆく	
課題	57 幹線道路沿線にお店が無い（空き家、空地）	
課題	58 企業集めがヘタ（特区を作れば？）	⑮企業誘致や既存企業の活性化を進める
課題	59 企業同士の交流が欲しい	
課題	60 まちと企業、住民との連携が希薄（立地が良いから工場や企業施設があるだけ）	⑯環境への意識の向上
課題	61 SDGsやカーボンニュートラル取組が遅い	
課題	62 ペットの同行ひなん等認知度	⑰防災対策を強化する(ハード・ソフト)
課題	63 土地の液状化リスクがある	
課題	64 浸水リスクがある	
課題	65 防災意識が落ちて来ている	
課題	66 緊急避難場所が遠い	
課題	67 20年前に街が浸水したとは思えない危機感の無さ、風化していないか	⑱空き家対策や住宅地の整備を進める
課題	68 空き家が多い	
課題	69 住んでいない家が多く、事件が起きたり治安が悪い	⑲地域のつながりの強化とコミュニティ活動の活性化
課題	70 地域の祭り（盆踊り）がない	
課題	71 市民運動会がなくなった	
課題	72 自治会の加入率が少しづつ落ちて来ている	
魅力	73 戸建て住宅の充実	
課題	74 人と人のきずなが薄くなって来ている	
課題	75 多文化共生社会づくりが進んでいない	
課題	76 人材を発掘出来ていない（まちづくり市民協働）	
課題	77 活気がない若者が集まらない（高齢化…）	
課題	78 助成団体が旧態依然（活性化されていない）	
魅力	79 友達がたくさんいる（親しい人）	⑳「川」を活かしたまちづくり
魅力	80 高齢者の知恵の活用（古くから住んでいる人たちがいる）	
課題	81 地元以外の人が移住してくる難しさ（コミュニティの形成）	㉑様々な取組にICTの積極活用を進める
課題	82 世代間の交流が少ない	
課題	83 水辺が多くありながら、川に魅力が無い（汚れている、すぐ増水して危険）	㉒市民のまちづくりへの興味・関心を高める
課題	84 紙書類での提出（保育園、児童館）	
魅力・課題	85 財政力指数が県内では平均以下だが破綻していない。（市民の応援意識が薄）	
課題	86 政治に関心が少ないのでは（これだけ大きな市で市長選立候補者が居ない不思議）	㉒市民のまちづくりへの興味・関心を高める
課題	87 議会、議員との距離の遠さ、関心の薄さ	

(3)第3回

①開催プログラムと実施概要

- ・日 時 : 令和5年12月11日(月) 19時～21時
- ・会 場 : 清須市役所南館3階 大会議室
- ・参加者 : 公募市民20人(欠席1人)

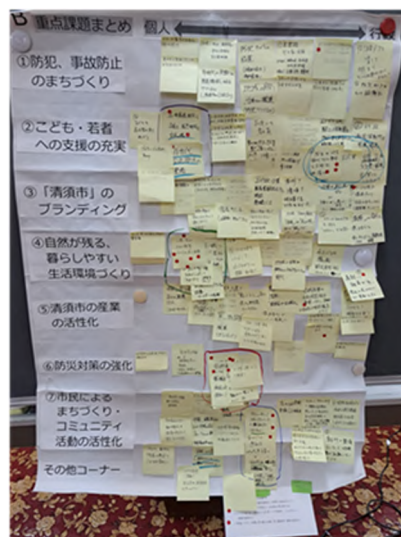
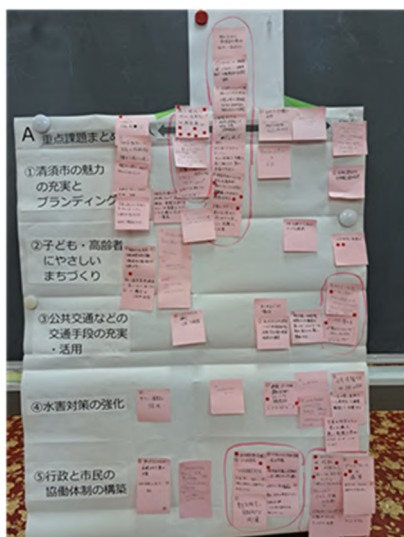
■当日のプログラム

区 分	内 容
会議の概要説明	・第2回目の振り返り ・本日の流れについて
グループワーク	・それぞれの重点課題について「今取り組んでいくことを拡大する・見直す」視点や「今取り組んでいないことにチャレンジする」視点で、取組のアイデアをふせんに書き出す。 ・グループ内で話し合いながら、ふせんを模造紙に貼り付け、取り組むアイデアを市民/行政の役割別に整理する。 ・模造紙に貼り付けた取組アイデアの中から、「ぜひやっていきたい、やってもらいたい」もの、3つを選んでシールを貼り付ける。
共有・発表	・グループごとに検討結果の発表

②主な意見

第3回目では、「清須市の今後10年間の重点課題」に対し、各グループで検討して取りまとめた「必要な取組」は次ページのとおりです。(★印のものは、最後に「特にやってみたいこと・やってもらいたいこと」で得点の入っているものです。)

■各グループの模造紙まとめ



A グループ

①清須市の魅力の充実とブランディング

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【市の情報拡散をする】</p> <p>★SNS に写真の投稿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が撮影した写真を投稿する（魅力と感じていること） ・特産品を増やし、SNS で多くの人に知ってもらおう ・清須市が持っているものの認識、利用 ・写真スポットになるようなイルミネーション、子連れや若い方たち。あま市、津島市のような 	<p>【市の新しい売りをつくる】</p> <p>★清須市ゆかりの著名人と何かできない？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清須市ゆかりの著名人と協力。ふるさと納税に限定して販売 ・思い切って「きよ丸」と「うるるん」ではなく新しいイメージキャラをつくる <p>【既存資源を活かして魅力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神社仏閣が多い地域なので、お城や神社、寺院をめぐるラリーや写真を取りたくなる場をつくる＝集客。 ・麒麟ビール、明電舎、三菱、豊和工業、パロマ…大規模工業施設の見学会を PR ・清洲城のようなお土産物販にインパクトが薄い→清須市ゆかりの人の博物館及びみやげもの関連レストランの建設 ・駅のまわりに飲食店を増やす。稲沢や一宮のように ・飲食ができる施設（事業者）の誘致、支援（規制緩和）。犬山城下、PFI ・からあげまぶしもいい。もっと安価で手軽な食べ物だと皆で共有できる。 <p>【市のイメージ向上】</p> <p>★市役所内に憩いのカフェがあれば温かいイメージにもなる。高齢者にもゆとりの場所にもなる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業・個人商店（高齢→次世代）と行うワークショップ。こどもが体験できる（サイト作成） <p>★子育てママへ「友達つくろうおしゃべり会」みたいに気軽な会も必要</p>	<p>【市の新しい売りをつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清洲公園などの大規模公園の設置 <p>【ビジネスでの PR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「岡 Biz」のようなビジネス面でのアピール <p>【既存資源を活かして魅力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内川河川敷の活用。デイキャンプ場→広いフリーエリア ・冬のアルコプールの PR ・いつも出てくる（マンネリ）お城と弥生と麒麟ビールの3点セットから（新しい歴史遺産が発掘アピール）例えば来年は紫式部大行だから、西枇杷島の琵琶公園とか小田井市場

②子ども・高齢者にやさしいまちづくり

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【地域活動団体の活性化】 ★清須市女性の会員にて支援物資配布活動。活動場所が現にあるので活動しやすい</p> <p>【コミュニティ活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝の通学登校時間に道に出てあいさつ会＝顔合わせ、ご近所会話 認知症は最重要。声掛け運動の充実。 高齢者の方の仕事として子どもの見守りを増やす 自治会（町内会）のサポートを強め、近隣のつながりを深める 		<p>【支援サービスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援をさらなるサービスを提供 <p>★公共施設の無償化</p>

③公共交通などの交通手段の充実・活用

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【新たな交通の仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ライドシェアへの名乗り。こども、高齢者 		<p>【あしがるバスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> あしがるバスを増やす あしがるバスの増便による利便性の向上。名鉄、JRの発着時間との連携 <p>【歩道・駅・公共空間の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 城北線利用時、阿原からは階段が高いためエレベーターがあると老人には優しい乗り物になる ★遊歩道の整備お勧め（街燈）散歩は健康にもよい、街を知る、人を知る（声掛け） ★ベンチを増やす（人が集まるところには休憩するところも、日よけも多い）

④水害対策の強化

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【情報の共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> 危険情報の提供 	<p>【防災無線の質・量の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災無線を増やす。質をあげる <p>【市民参加による避難訓練等】</p> <p>★避難、ポンプ場運転などのトレーニングに市民参加を（ハードだけでは）</p>	<p>【防災対策におけるハード整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 貯水槽を増やす。 <p>【市民の防災意識向上のための取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2000年の東海豪雨、2030年は30年（高齢化する被災者）語り継ぐ会。（紙芝居はあるが）市民+行政 水害体験VRやARの活用 いつも水害に直面している場所をその都度確認して対策する 災害や防災をもっと学べる場を。楽しく家族で参加できることがいいのでは？

⑤行政と市民の協働体制の構築

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【市の情報の積極的な取得】</p> <ul style="list-style-type: none"> 声のポストがもっと反映される案が必要 市政情報のチェック、参加 <p>【市民の力を活かすことができる仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の能力登録制度→例えば電子回覧板（コミュニティの見える化）行政+市民 	<p>【市民と行政のコミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★市の執行部（市長）との対話会。できる司会を立てる 意見交換会の定期的な開催 行政による市政説明会の開催 ★市民参画会議を定期的に行い市民の生の声を聞く。 日常的に市民が賛成、反対の投票ができる仕組み。スマホ等から参加できるもの。市民モニターとか <p>【市の情報拡散】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校等へ市政の現状を定期的にお知らせする 	<p>【情報を拡散しやすくなる工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★SNS ならハッシュタグ投稿の推奨（年に1回表彰等を行う。例えばきよすイルミのとき） 学生による SNS 広報大作戦→広報紙に大きくアピール 投稿したくなるイベントやもの <p>【情報発信手段の工夫・多様化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 知りたい情報にたどり着きやすいウェブサイト 広報はもちろんインスタの活用 ★プラットフォームの構築 発信方法、PR 手法の見直しは必要と思う

⑥その他

行政
<p>【図書館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館の充実。司書を置いて整備。（日光 TSUTAYA 図書館）

B グループ

①防犯、事故防止のまちづくり

個人	地域や企業・連携	行政
【交通における規制】 ・登校時の通路の一方通行化	【防犯情報の共有】 ・防犯対策等を共有する場の提供 ・学校との連携による交通事情の調査 【コミュニティにおける犯罪抑止】 ・見回り等自治会での自警団の結成 ・多世代の見回りの報告機能があるアプリなど（清須市のLINE など） ・地域の見守り活動の推進（防犯クラブ など） ・防犯、事故防止、まちの活性化、空き家利用 【防犯施設の設置】 ・防犯カメラの設置（補助など）町内会中心 【空き家対策の実施】 ・美濃路空き家活用（行政）補助金・助成金・所有者把握（個人）店舗活用、事業所	【防犯・交通安全施設の整備】 ・街路灯は美濃街道にはあるが暗い所が多いので、整備拡充。見守りカメラが少ない ・公園及び陸橋下での街燈整備（神社等） ・街路灯を増やして明るく。真っ暗な道はないように ・防犯カメラをもっと整備する

②こども・若者への支援の充実

個人	地域や企業・連携	行政
【地域における交流・見守り】 ・子どもを高齢者がみてあげる ・住民による見回り、声掛け	【世代間交流の充実】 ★小中学生世代と子育て、育児世代と交流の場 ★多世代交流拠点の整備	【子どもや子育て家庭への経済的支援の充実】 ・小中学校の給食費、修学旅行、制服等雑費無償化 ・公務員就職者への奨学金もしくは返済の肩代わり（市内居住前提）、地元企業への補助 ★給食や修学旅行などの費用を支給する。無償化 【学校教育の充実】 ・子どもへの教育 ・動物介在教育専門家による法律。人権において等 ・学校教育の見直し。社会学習の不足、1週1回は校外学習。学内でも社会学習、例えば医学、政治、AI、農業など。命の大切さを教える 【子育て支援サービス等の拡充】 ・病児保育所の充実、拡充 ・日曜診療 ・出産、医療（人数増優遇）、教育費・給食無償化（18歳まで） 【若い世代、子育て世代が暮らしたくなる環境】 ・UIJ ターン促進するための積極的施策を実施 ・駅と保育園を結ぶあしがるバス路線の設置

③「清須市」のブランディング

個人	地域や企業・連携	行政
	<p>【市の新しい売りをつくる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清須市名物を！他にない名産を。特に食べ物に注目して城の近くに集中させる <p>【既存資源を活かして魅力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清須博物館の建設（古い家が多く、古いものが多くあるので展示） ・他地域施設との連携による発信強化（美術館、博物館等） ・行政、企業で産業観光ルートを開設。循環バス。 <p>【市の魅力を発掘する・磨き上げる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清須市の魅力を市民ではない方から語ってもらう（再発見） ・市民が魅力を感じているところをさらに磨きをかける（名古屋近郊、水辺・自然豊） 	<p>【イメージの刷新・定着】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマを持った環境づくり。「信長のまち」など公園整備、モニュメント、史跡補助金 ・企業が進出しやすいまちまたは子育てがしやすいまちなど、魅力を出す ・イメージキャラクターを出す。「きよ丸」「うるるん」では弱い ・「きよ丸」と「うるるん」廃止を！「信長」や「桜」など何かに特化してPR ・清洲？清須？表記が分かりづらい。お土産等含む統一。 <p>【まちの知名度の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「清須」の名前を使ってもらう。（例：キリンビール清須工場、アイカ清須工場）

④自然が残る、暮らしやすい生活環境づくり

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【コミュニティによる環境美化活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等による美化活動の整備 	<p>【公園や緑地、水辺の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★公園、緑地、水辺の散策。ポイントを絞って整備 ・公園～城～水辺の遊歩道など点在ではなく1つのエリアとして整備し、商店を誘致する ・地域のお寺や神社のMAPなどでの紹介 	<p>【水辺空間の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水上バスや渡し船。観光屋形船などの水上インフラ ・水辺のまちってどこ？近づきたい景観、利用 <p>【環境美化・緑化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★道路に雑草が多い。周辺の花ばかりでなく、草取りをする <p>【バス交通の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あしがるバスの拡充。すべての市民の足になるよう、運転は高齢者を活用（2種免許不要なら） <p>【公園等の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷を利用したグラウンドの設置。スポーツ振興にもつなげる ・ボール遊びができるように公園の整備 ・清洲公園の見直し。こどもや若い人にとって魅力があるものに。例えば信長像などの撤去も視野に ・目的が明確な公園の整備。こどもがいっぱい？ご年配向け、遊具等、ピクニック

⑤清須市の産業の活性化

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【交流・連携】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民と商工会などの連携、交流（あまり知らない） 	<p>【交流・連携できる場や機会の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工会（行政）、企業、移住者（市民）のコミュニティスペースの創出 ・事業者の連携（ペアチケット）イベントでつなぐ。モチベーション向上 <p>【新たな特産品の創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鬼ころし」など使った料理コンテスト ・鬼ころしなどの活用「飲食店やお土産など」 ・行政、企業、市民セクターによる産業のアイデア出し。NPOも参加させる <p>【祭り・イベントの活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おまつりでもっと元気に <p>【買い物弱者への支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物支援の推進（ボランティア） 	<p>【新たな企業誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★先端産業や社会課題解決事業に対し、市独自の助成や税制優遇を行う ・企業誘致のテーマ化（工業、流通特化） ・他のまちとの違いは？アクセス？補助の充実？ <p>【起業、スタートアップ支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関への紹介、仲介（スタートアップ支援） ★大学内起業への支援

⑥防災対策の強化

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【避難体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内での避難手順の明確化 	<p>【避難訓練等の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動→自主防災会の活性化。できない地域がなぜできないかの調査 ★避難訓練の強化 ★ハザードマップを活用し身近に感じるようにする ★防災管理者（企業、自治会コミュニティ）の任命（避難訓練の義務化） <p>【様々な人を包含する避難体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者などの所在の把握（周知） ・身近なところでの簡易避難所の設置 ・ペット同行避難等含めた避難訓練はコミュニティ強化にも。どこに誰が住んでいるか知る <p>【多様な連携による避難体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業と避難場所の協力 	<p>【防災対策に関する情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市制作の防災マニュアルの配布 ★ハザードマップのPR（良いところの発信）

⑦市民によるまちづくり・コミュニティ活動の活性化

個人	地域や企業・連携	行政
<p>【市民意識の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会活動の役割、再定義 <p>【意欲ある市民の活躍促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民参画をしたい、協力できる人や団体のネットワークづくり、マップづくり <p>【多世代・異世代間交流の促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 多世代、異世代の交流の場づくり（土日も含めて） 	<p>【コミュニティ組織の運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> 町内会補助金の見直し。補助金の上限をなくし、望ましい活動には行政が補助。そうでなければ〇査定もある 自治会会計の透明化、及び支援 自治会事業の報告義務化 行政と自治会の役割の明確化 <p>【コミュニティにおける連携強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> SNSの有効活用、自治会や自主防災会 学校との交流（校長などで関りがかわる） <p>【市民活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校、企業と連携した市民参画の場の提供 NPO等市民協働ハンドブックに載せる範囲を広げる <p>【コミュニティの人材育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会活動担い手育成。支援策、インセンティブ <p>【市民の主体的活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ★市民が集まって活動できるイベントを企画する（市民参画） ★盆踊りや運動会、地域事業者と連携強化 市民参画が可能な「まつり」「花火大会」「信長」「子ども食堂」イベントを創出 	<p>【活動する市民の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> 気軽な表彰制度（小中高生） <p>【広聴活動の活性化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政が市民の目線で課題を認識するためにもっと市の各所へ出かけ、意見相談を聞く（合併以降特に行政と市民の距離が遠くなっている） <p>【市民と行政のコミュニケーション】</p> <ul style="list-style-type: none"> 情報取得アプリ。市政との意思疎通。移任前でも取得（選択できる情報、口コミを） 市長、議員などとの市民の交流フォーラムの実施（安芸高田市みために） <p>【活動拠点の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集会所の整備。古くなって修理費が高額になってくる

⑧その他

行政
<p>【環境保全】</p> <ol style="list-style-type: none"> 市役所内にリサイクル部を設置する→不用品の提供を受け（委託販売も）定期的に販売するなど 市役所内ではペットボトルを禁止し各自飲み物を持ち込む リサイクル部で安く茶葉あるいはお茶パックを提供し、ペットボトルの削減を推奨する 環境に優しい活動に取り組む企業に対し積極的に誘致活動をする

(4)第4回

①開催プログラムと実施概要

- ・日 時 : 令和6年1月15日(月)19時～21時
- ・会 場 : 清須市役所南館3階 大会議室
- ・参加者 : 公募市民20人(欠席者1人)

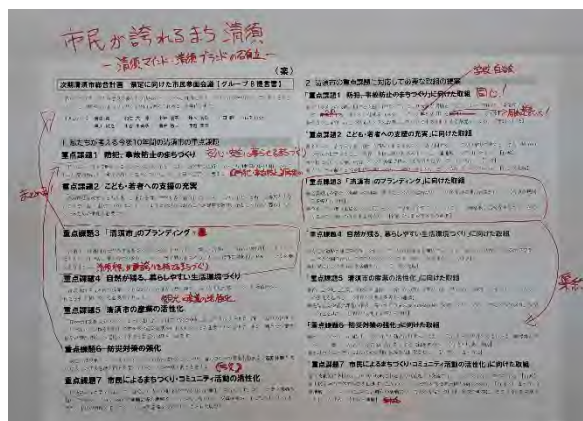
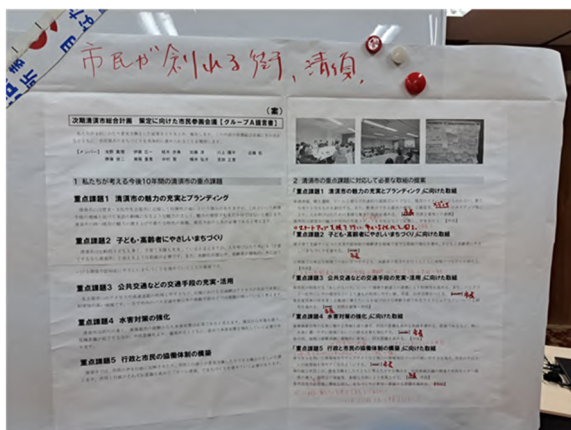
■当日のプログラム

区 分	内 容
会議の概要説明	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回目の振り返り ・本日の流れについて
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・「提言書(案)」の内容の共有。 【グループワーク】 ・グループごとに、読み合わせを行うなどして、提言書(案)に書いてある内容を確認。特に、趣旨が間違っていないか、言い忘れたことはないか、発言した意見で重要なものが漏れていないか、などについて確認。 ・提言書の最終確認。 【個人ワーク】 ・個々で考える「清須市の未来の理想の姿・イメージ」を、配布するシートに記入。文章またはイラストで作成。
共有・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに検討結果の発表

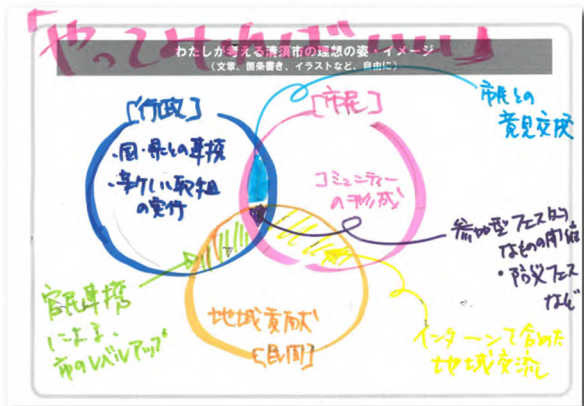
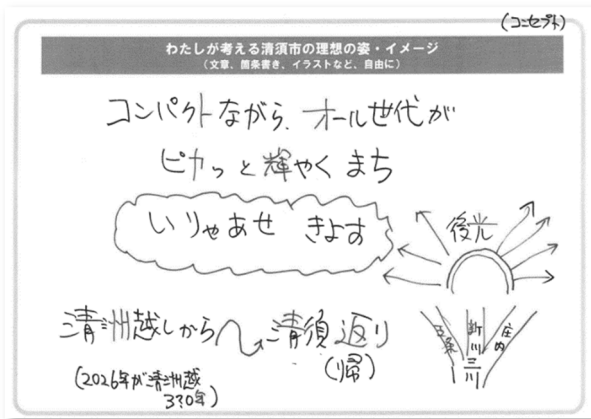
②主な意見

第4回目では、市民参画会議としての取りまとめとして各グループからの「提言書」を作成しました。Aグループは「市民が創れるまち・清須」、Bグループは「市民が誇れるまち清須～清須マインド・清須ブランドの確立～」とテーマを掲げています。

■各グループの模造紙まとめ



■清須市の未来の理想の姿・イメージ(主なものを抜粋)



3 市民参画会議提言書

私たちが4回にわたり意見交換をした結果をとりまとめ、報告します。この内容が次期総合計画に活かされるとともに、市民視点のまちづくりを具体的に進められることを期待します。

次期清須市総合計画 策定に向けた市民参画会議【グループA提言書】

【メンバー】 浅野 真理 伊藤 広一 桂木 歩美 加藤 淳 川上 陽平 近藤 佑
齊藤 俊二 瀬尾 重寛 中村 賢 横井 弘子 吉田 正恵

市民が創れる街・清須

1 私たちが考える今後10年間の清須市の重点課題

重点課題1 清須市の魅力の充実とブランディング

清須市には歴史・文化や名古屋市に近接して利便性が高いという強みがありますが、これといった特徴や他の地域と比べて来訪の動機になるような魅力が乏しく、魅力の発信でもまだ十分ではないと感じます。清須市の持つ既存の魅力の磨き上げや新たな特色の発掘、発信方法の工夫が必要であると考えます。

重点課題2 子ども・高齢者にやさしいまちづくり

清須市は比較的子どもも多く、子育て支援も充実していると言えますが、人を呼び込むためにも「子育てするなら清須市」と言えるような取組が必要です。また、高齢化が進む中、高齢者が積極的に外に出ていける環境や認知症にやさしいまちづくりを進めていくことが重要です。

重点課題3 公共交通などの交通手段の充実・活用

名古屋市へのアクセスや高速道路の利用しやすさなど、広域における交通網はアクセスが良好で非常に利便性の高い地域です。一方で市内のバス交通や車以外の移動手段などでは課題が残っていると考えます。

重点課題4 水害対策の強化

清須市は河川が多く、東海豪雨の経験からも水害対策は必須であると言えます。被災から年数を経て、危機意識が低下するなか、市民意識をより一層高めるとともに、改めて水害対策を強化していく必要があります。

重点課題5 行政と市民の協働体制の構築

清須市では、市民の声を行政に反映させたり、市民と行政とが意見交換したりできる機会が乏しいと感じます。市民と行政がそれぞれ意識を高めて「オール清須」でまちづくりを進めていく必要があります。

2 清須市の重点課題に対応して必要な取組の提案

「重点課題1 清須市の魅力の充実とブランディング」に向けた取組

- 清洲城、朝日遺跡、ビール工場など代表的な資源ばかりでなく、既存のイメージにとらわれない、新たな売りとなるものを創出する。また、飲食ができる場所の増加、工場見学、メディアとのタイアップ等により、人を呼び込むための多様な集客（市外来訪者）の取組を進める。【市長や民間企業等との連携】
- 市民は清須市の魅力や市内の写真スポットをSNSなどで拡散し、PRを行う。【市民】
- スタートアップ支援を行い、市の活性化を図る。【市長】

「重点課題2 子ども・高齢者にやさしいまちづくり」に向けた取組

- 子育て支援サービスの充実や認知症の高齢者を地域で見守る取組の強化を進め、子どもと高齢者にやさしいまちづくりを進める。【市長】
- 地域では身近な地域でのあいさつや子ども・高齢者の見守りを行うとともに地域のつながりを深める。【市民】
- 元気な高齢者のさらなる活躍を促す。【市長・民間企業等・市民】

「重点課題3 公共交通などの交通手段の充実・活用」に向けた取組

- 市民が利用する「あしがるバス」について増便や鉄道との連携により利便性を高める。また、バリアフリー化やベンチの増加などにより誰もが利用しやすい駅、歩道、公共空間をつくる。【市長】
- 自家用車の所有者と自動車に乗りたい人を結び付ける移動手段であるライドシェアなどについても研究を進める。【行政・民間企業等・市民】

「重点課題4 水害対策の強化」に向けた取組

- 東海豪雨等の災害に関する情報を語り継ぎ、市民の意識を高める取組を進める。低地であるなど、特に水害に遭いやすい地域においての排水対策を強化する。【市長】
- 市民、地域は避難訓練や防災フェスの開催に積極的に参加し、防災意識を高める。（春日の事例を水平展開）【市民】

「重点課題5 行政と市民の協働体制の構築」に向けた取組

- 興味をもってもらえることを進んでやっていく。【市長、市民】
- SNSを用いた情報発信やウェブサイトなど現行の情報発信ツールの使いやすさを高め、市民が今以上に行政情報を得やすくなるようにする。【市長】
- 行政と市民とが、意見交換をしたりともに考えたりする機会を、市民参画会議の開催や市民モニター制度の導入、市政説明会の実施等、多様な手段により充実させる。【市長、市民】
- 市民は市政情報に興味を持ち、まちづくりに参加・参画する意識を高める。【市長、市民】

※「行政」の執行の主体は「市長」であるので、ここでの役割分担は「行政」を「市長」としている。

【メンバー】 岩田 崇 和仁 大二郎 小林 優子 鈴木 信輝 竹田 新 柘植 将介
早川 敏之 水谷 由美子 横井 悠人 渡邊 康子

市民が誇れるまち 清須

—清須マインド・清須ブランドの確立—

清須市には清洲城などの歴史関係の資源が多くありますが、観光で清須市を訪れる印象は弱く、うまく発信できていません。市の資源や祭り、イベント等の魅力を高めるとともに市外に積極的にPRしていく必要があります。

1 私たちが考える今後10年間の清須市の重点課題

重点課題1 安心・安全に暮らせるまちづくり

市内には、夜道で暗いところがあったり、子どもたちが通学する道路であっても自動車の抜け道になってしまい交通事故の危険性が高いところがあったりし、対策が必要だと考えます。〔防犯・事故防止〕

清須市は浸水リスク、液状化リスクのある地域を有しており、過去の災害の歴史も踏まえて避難体制の強化や人々の防災意識の向上を図っていくことが急務であると考えます。〔防災〕

重点課題2 こども・若者への支援の充実

清須市は比較的孩子が多く、また子育て世代も多く暮らしています。しかし子どもと遊べる場所が少ないことや、若い世代で市外へ転出してしまう場合がみられることが課題であり、子ども・若者が暮らしやすくなるための取組が必要です。

重点課題3 自然が残る、暮らしやすい生活環境づくり

清須市は名古屋市の近郊でありながら、適度な自然も残り、平坦な土地で暮らしやすい環境であり、この良さを引き継いでいく必要があります。

重点課題4 清須市の産業の活性化

市内には飲食店が少なく、また地域によっては空き家や空き店舗が目立っています。商工会などの経済団体と行政との連携を強化して市全体の産業を活性化していくことが重要だと考えます。また、新たな企業誘致や企業と地域との連携を強化するなどの取組も必要です。

重点課題5 市民によるまちづくり・コミュニティ活動の活性化

地域コミュニティにおいて、自治会加入率の低下やつながりの希薄化がみられます。コミュニティ活動の担い手が減少しており、祭りや運動会等の地域イベントがなくなったり、交流機会が不足したりしています。また、市民の市政やまちづくりへの参画意識を高めていくことも大切です。

2 清須市の重点課題に対応して必要な取組の提案

「重点課題1 安心・安全に暮らせるまちづくり」に向けた取組

- 防犯カメラの設置に関する支援や街灯の充実により安全な環境をつくる。また、市内の危険箇所について市民参画への情報共有の仕組み（スマートフォン・学校・自治会等を活用）を周知徹底していく。【行政】
- 地域では見守り活動や防犯カメラの設置により犯罪や事故を抑止する環境をつくる。【市民・地域】
- ハザードマップを周知し、災害時に有効に活用する。また、防災活動・災害時対策において、要援護者やペットと暮らす人など、多様な市民に対応する取組を進める。【行政・地域・市民】
- 地域コミュニティにおいての避難訓練等を活性化させる。【行政・地域・市民】

「重点課題2 こども・若者への支援の充実」に向けた取組

- 子どもや子育て家庭を支援する病児・病後児保育や医療に関するサービスの充実を進める。また、経済的な支援を拡充することで子育て支援に優位性あるまちとし、他地域との差別化を図る。【行政】
- 学校において人権、政治、AI など多様で特色ある教育を進め、子どもを育む。【行政】
- 子どもと高齢者との多世代交流や声かけ、見守りを行い、地域ぐるみで子育てを行う。【市民・地域】

「重点課題3 自然が残る、暮らしやすい生活環境づくり」に向けた取組

- 身近な道路の雑草等の除去を行い、美しい道路環境を維持する。また、清須市の特徴でもある水辺空間や既存の公園を活かして遊びやスポーツができる場づくりを進める。【行政】
- 地域において環境美化活動を行う。【市民・地域】

「重点課題4 清須市の産業の活性化」に向けた取組

- 商工会や地元企業、行政等が連携して新たな特産品の開発（日本酒を使った料理コンテスト）やつながりの強化を進める。【行政や民間企業等との連携】
- 先端産業や社会課題の解決に寄与する企業の優先的な誘致、起業・スタートアップ支援を充実させ、産業に特色を出す。【行政や民間企業等との連携】
- 産業観光や新たな名産品の開発、他地域との広域連携などにより多面的に魅力発信を行う。【行政や民間企業等との連携】
- 企業との連携（工場名での使用）やテーマ設定（子育てしやすいまち、企業活動が活発なまちなど）を行うことで清須市の知名度を高める。【行政や民間企業等との連携】

「重点課題5 市民によるまちづくり・コミュニティ活動の活性化」に向けた取組

- 行政施策に多様な市民意見が反映されるような仕組み（交流フォーラムやSNS など）を検討する。【行政】
- 市民自身の主体的活動を促進するためのイベントや様々な分野連携の強化を図る。【行政・地域・市民】
- 地域コミュニティにおいて、既存の活動について改めて役割や目的、意義を明確にすることで活動の活性化につなげる。【市民・地域】

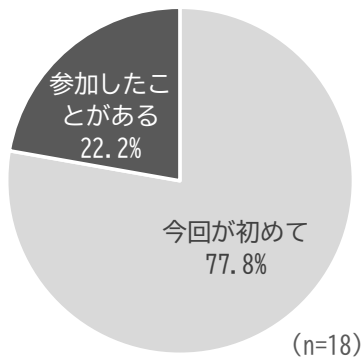
参考資料

(1)市民参画会議振り返りシート結果

①第1回

市民が集まって話し合う会等への参加経験

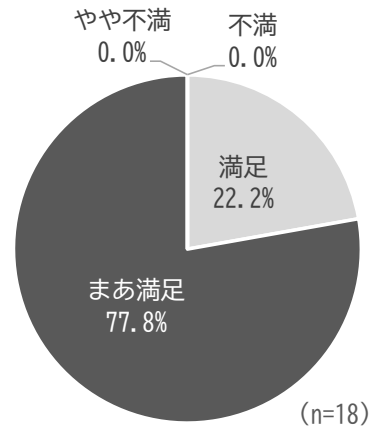
回答数：18人



参加したことがある（3件）のうち、すべてで「2回目」の回答でした。

「市民参画会議」への満足度

回答数：18人



■「満足」の理由

区分	意見内容
様々な意見が聞けた（3件）	皆さんからの意見が聞けることはとてもありがたいと思いました。
	自分では気づかないような案がたくさん出たので、新たな清須市を知ることができてとてもよかったです。
	とても楽しい時間でした。多くの方の意見が聞ける場合は、大変貴重でありたいです。

■「やや満足」の理由

区分	意見内容
意見が聞けて気づきがあった（7件）	様々な意見を聞いておもしろかった。最終的な目標を提示してもらってもっと活発な議論になると思う。
	いろいろな世代、地域の方からの意見をきくことができ、知らない気づきが多くあった。
	普段きくことのない他者の市に対する考えを聞いておもしろかった。
	他の方の思いや意見を聞いて勉強になりました。次回も楽しみにしています。
	他地区の方からの様々な思いを聞くことができ、有意義でした。これからも市民の意見を聞く機会を設けてほしいと思う。
	年齢層が幅広く良かった。若者の意見を取り入れていってほしい。
	色々な意見（魅力や課題）が出て思いを共有できた。
もう少し「現実に即した」データや過去の取り組みを共有した上で、課題点を浮きぼ	

区分	意見内容
資料の充実が必要 (2件)	りにした上で協議していきたい
	会議にあたり基調講演とか基礎データが示されないと実態に即した議論ができないと思う。ぜひ次回までに示してもらいたい。
	資料はできたら事前に見ておきたいと思いました。最終的に「清須が良くなる為には？」ってことで良いのでしょうか。
会議の改善が必要 (2件)	話が長くなりがちで少し時間が足りない感じだった。
	机の上が狭い印象。口の字よりコの字の方がいいのでは。一応正面があるので。
その他 (1件)	あまり自分の意見を言えなかったので、次回は考えをまとめていきたい

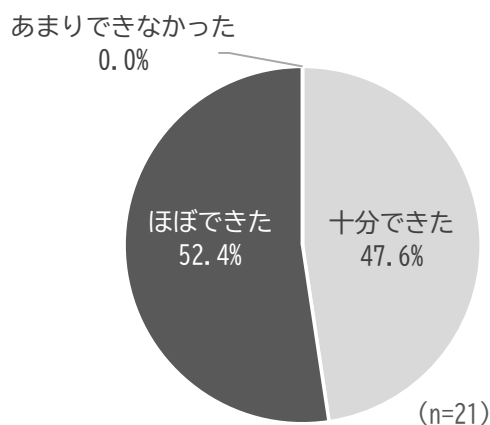
本日のテーマ「清須市の魅力」「清須市の課題」について、言い足りなかったことや、追加意見など

区分	意見内容
会議内容への要望 (5件)	プライマリーバランスの均衡への展望を出してほしいとともに、支出バランスを高年齢者向けから全世代型福祉へ転換してほしい。
	実際のベツトに関する現状。例えば苦情内容、対応などあればぜひ次回教えていただきたいです。次回もよろしくお願いします。
	かつては独立の行政単位としてやっていくのか、あるいは名古屋市と合併するのかの議論があったと思う。これもその得失が理解できないので議論されないと思うが、本当はまずそれが必要な議論ではないか。
	子どもの居場所に関する話ができなかった
	この話や会議の内容が具体的にどう活かされるかについてももう少し説明してほしい。市民の意見をきいているというアピールに使われることに少し危惧している。
清須市のPRが必要 (3件)	「ウリ」を作る必要がある。「水辺のにぎわいと防災都市きよす」をPRできるとよいと思います。
	観光を市がどれだけ重要視しているかよく分からない。
	市外の方が認知する仕組みや取り組みがもっとあればと思います。
その他 (5件)	世代、性別とわず、色々な意見を聞けたので良かった。
	たくさんあって書ききれない。
	市民協働や多文化共生への取り組みが遅れている（清須市だけではなく、西尾張地区全般が同じ）名古屋市、尾張東地区、三河西部の方が進んでいる。
	10年後にどうなるかとても楽しみです。
	4町の個性、特徴をいかしつつ一体感を生む難しい課題にも取り組む必要あり。

②第2回

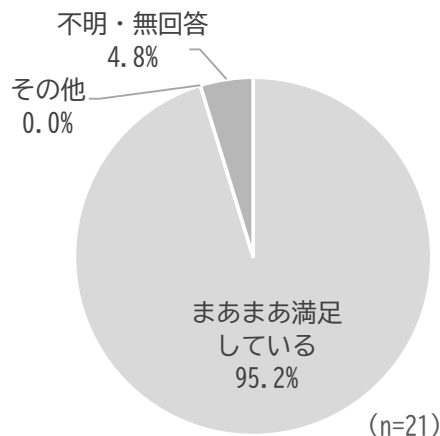
「市民参画会議」では十分に発言できたか

回答数：21人



検討した結果（重点課題）への満足度

回答数：21人



■「市民参画会議」で検討した結果(重点課題)についての自由意見

区分	意見内容
-	清須市の政策（お金をかけていること）とわれわれの結果（重点課題）はリンクするの か、明らかに小さな事業に注力することはないか

■本日決定した重点課題に選ばれていないもので、清須市で見過ごせないこと、気になっていること

区分	意見内容
名古屋市との関係 (2件)	名古屋市との近さ、交通の便の良さは清須のポテンシャルを更に向上させるものだと思う。
	名古屋市等との広域連携を検討したい
若者・子どもにつ いて(2件)	私の地域は町内会費を納金されない方々が年々増えている。ABどちらも子どもの居場所作りに対する思いがないのは残念でした。
	若者に活気がない(子ども、企業、商店)魅力が伝わっていないので、人が集まらない
課題への取り組み (2件)	市(職員)と市民の距離が遠くなっていると感じている(合併前に比較して)。その結果、実態の把握(課題)が十分できていないのではないかと危惧している。
	4町の個性、特徴をいかしつつ一体感を生む難しい課題にも取り組む必要あり。
その他(4件)	またメールでも作って送ります。ハコものを活かすマンパワーの充実・補強。そして組織
	空き家の活用
	「ペット」は重点課題にはなっていませんが、人と人とのつながりや防災について等すべてにリンクするため、少しだけでも気にかけていただければと思っています。
	ドクターイエロー

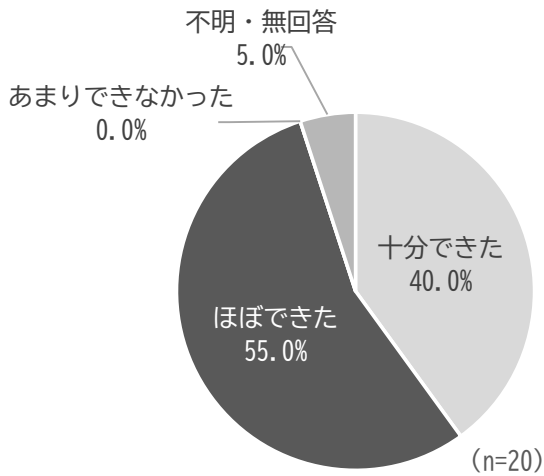
本日の会議で言い足りなかったことや、追加意見など

区分	意見内容
勉強になった (2件)	みなさんと議論することで、勉強にもなり楽しい場になっていると思います。
	たくさんの方のご意見がとても貴重で、勉強になります。ありがとうございます。
その他(1件)	環境保全是現代最も重要な課題と考えます、地球の保全なくして生活もありません。ぜひ国内に誇れる保全活動の市にしたいものです。

③第3回

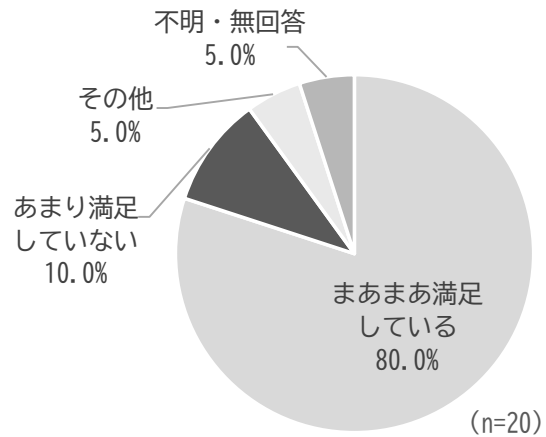
「市民参画会議」では十分に発言できたか

回答数：20人



検討した結果への満足度

回答数：20人



■「市民参画会議」で検討した結果についての満足度への意見

区分	意見内容
あまり満足していない	あったらいいな項目のみでどのように達成するのか議論にならない。
	十分に議論しとりまとめるには時間が足りない。市の取り組みや事業をよく知っている人と実情をほとんど知らない人との差が大きい。この進め方で一市民が本当に望むものに集約できるのか疑問。
その他	同じことを繰り返した会？とも。でも深堀はできたかな。

本日の検討テーマで出されたアイデアのうち、ご自分で取り組んでみたいと思ったもの

区分	意見内容
SNS の活用 (4件)	SNS への投稿
	SNS を使って清須市の魅力を投稿する
	SNS のネタや防災の情報は一度調べなおしてみようと思った。
	SNS をみてる
情報発信 (2件)	避難訓練は後回しにしているため、自社でも取り組む必要があると感じた。ブランディングは市も会社も同じ課題であり、「強み」を決めて、発信することが必要
	情報の発信や魅力の発見などは意識したい。防犯に対する意識など
防災活動への参加 (3件)	自主防災活動への参加
	自治会単位での防災マニュアルや避難手順の整備
	防災面での避難訓練→いざというときに役立つ。情報共有アプリ→ぜひ整備してほしい
新しい魅力作り (2件)	からあげまぶしの他に手軽な食べ物募集！
	(お城と古墳とキリンビール) の3点セットを脱皮して新しい清須の歴史遺跡の発見・発掘
その他 (4件)	子どもたちの社会学習支援
	市民参画協働の仕組み作り(しかけ作り)
	課題として自分の意見をグループ内でプレゼンができました。また、今後の取り組みに期待できれば良い
	避難訓練、給食の無償化、清須市の市民参加型のホームページ

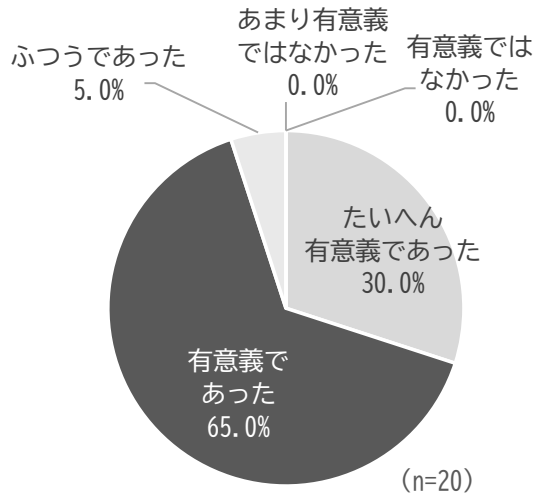
本日の会議で言い足りなかったことや、追加意見など

区 分	意見内容
会議に関する事 （5件）	このような場でなくても意見の出せるプラットフォームがあると良いと思いました。今日の経過や結果は公開されるべきと思います。
	清須市が発展するには人、企業を集めること。それには住んでいる人が活気がなければならぬ。A3資料の市で行っている取り組みと我々の本日の意見はぜひトレースしてほしい。
	参画会議を聞いて、市民の声を聴いたよとの言い訳にならないように願います。（具体的な事業計画として見えるようにしてほしい）
	このような会議などの話し合いも良いが、市長や議員などの交流フォーラムなども是非企画してほしい。
	月曜開催より金曜開催等にした方が若い方も来やすいと思います。
子どもに関する事 （2件）	どこまで実現できるか
	子どもの居場所作りに関係する意見を伝えられなかった。 歩道の拡幅や時限一方通行など通学路の安全確保を。
その他 （3件）	①10年後にも語り継ぐ東海豪雨体験（2030年は被災して30年になる。新住民が80%の清須はどうする）②2035年は市政30年。そろそろ清須市政史をまとめてNEXTへの出発点とする。
	市が自治会含め補助している団体の会計の透明化及び第三者委員会による監査の義務化
	入口は違いましたが、皆さん求めている方向は一緒なんだなと実感しました。とても有意義な時間です。ありがとうございました。

④第4回

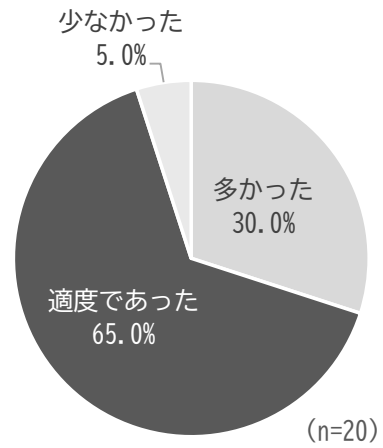
「市民参画会議」全体の感想

回答数：20人



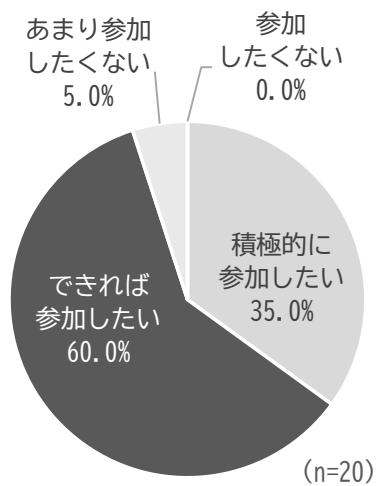
「市民参画会議」全体の回数

回答数：20人



今後、似たようなワークショップへの参加意向

回答数：20人



会議で言い足りなかったことや、追加意見など

区 分	意見内容
会議に関すること (5件)	色々な意見がきけて、改めて市政について考える機会となりました。様々な年齢層でもっと実施されると良いと思います。
	一言で言う「この町に住んで良かった」と住民のみんなが思ってもらえるまちづくりが一番。そのために参加された方々がそれぞれに素晴らしい考え、意見を言われてとても良い会議になった。
	希望するすべての委員との個別の面談をしたら、より具体的な考えや新しい視点が見つかるかもしれません。
	自由に意見を言い合うことができ、本当に貴重な時間をありがとうございました。大変勉強になりました。
	とても参考になりました。若者の話が聞けた。今後の参考にしたい。
	もう少し時間をかけ、じっくりとした議論となるような市民参画会議としてほしい。このような市民参画会議による政策立案の場を毎年開催できるように希望します。
今後のまちづくり について (4件)	時代にあった施策に対応するためには、国や県がやってからではなく、市独自の動きが必要です。特に人口が比較的少ない清須市では、市民のニーズを取り入れてすばやく行動することが必要ではないでしょうか。
	限られた人数で出された意見・意向の集約よりも、コストはかかるが市民に広く満足度調査を行い、どんな施策が望まれているか、どの施策が指示されているかをきちんと測り、それを政策に反映してもらいたい。
	多くの方の清須愛を聞くことができました。日本各地の方々と会った時、清須出身だといった時に「ああ、あの市ね」と行ってもらえるような素敵 な市になってほしいと思います。
	一般市民の意見を言える場は必要。これからもこんな場をつくってください。
意見の反映について (6件)	様々な立場の方の意見を聞くことができ学ぶことが多かった。このような場に出て意見を出すことの重要性についても学ぶことができた。どのような形で提言されるのか、あるいはどのように提言を使うのかについては知りたいところである。特に本当に活用してくれるかについては確認したい。
	「清須マインド・清須ブランド」のキャッチフレーズは必ず採用してほしい。我々の思いが詰まった言葉であるから。会議を通じて様々な人の意見を聞くことができたし、自身の思いも十分発信できた。今後は市民の目で行政に大いに期待する。今までは気付かなかった点も含めて興味もわいたし、その後の行政施策も注目していきたい。清須が本当にいいまちになるように私も微力ながら頑張っていきたいと思います。
	この会議をただの話し合いではなく、しっかり反映していただきたいと思います。
	これからこの提案がどのように反映されていくのか興味あり。(それにしてももうすぐ80歳になる老体にはPM7:00~9:00の会議はしんどいですね。普通はどこかで一服しているか晩酌をしています)
	たくさん勉強させていただきました。ありがとうございました。企画政策課の頑張りに期待します。決して市民の意見を聞きおいたぞ、なんてことにならにようにお願いします。
	提言の報告があると成果が分かるのでありがたいです。審議会の傍聴や市議会の内容が知りたいので情報がほしいです。

